

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココトモビレッジ桜校		
○保護者評価実施期間	2025年 2月1日 ～ 2025年3 月1 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 3月1 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援	身辺自立に向けてトイレ、食事、着替え等を個別に対応している。	個別にあった支援をさらに充実させていく。
2	・構造化	視覚支援を大切にし、インプットしやすい環境を整えている。	片付けやすいように倉庫内の構造化を行う。
3	・お便りなどの発信	月に1度、お便りを出し、HUGのお知らせを使って定期的に発信を行っている。	研修や他施設見学など保護者の方の情報源を増やせるよう、積極的に発信をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催	仕事をしている保護者も多く、日程調整や参加が難しい。	いちご狩りや夏祭りなどイベントに保護者が参加しやすいよう事前の連絡、調整を行う。
2	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会	他児との関わりの難しい子も多い。	地域の方との関わりを大切にし、キッチンカーのイベントなどを通してかわりを持っていく。
3	・就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解	他事業所との連携の薄さ	こちら側からのアプローチを行う。